

(4) 教務関係

1) 授業科目と単位について

学修の手引き

1. 指導教授

専攻の主科目を担当する教授を指導教授とし、本大学院における学生の学位論文の作成等に対する指導（以下「研究指導」という。）にあたる。

2. 教育方法

本大学院における教育は、授業科目の授業及び研究指導によって行う。

3. 授業科目

研究科における授業科目については別頁のとおり。

4. 履修方法

- ①学生は、指導教授の指導を受けて履修しようとする授業科目を選定し、指導教授の承認を経て所定の期日までに申告しなければならない。
- ②履修すべき単位は下記の組み合わせによるものとする。

【修士課程】 32 単位以上

1) 専門科目

- イ 主科目（指導教授が担当する科目） 1 科目 2 単位
- ロ 副科目（主科目以外の科目） 1 科目 2 単位以上

2) 共通教育科目（その他の分野）

- イ 臨床医科学分野（ただし、出身分野及び専攻分野によって必修を指定しないこともある）
 - 内科系医科学汎論又は外科系医科学汎論 1 科目 4 単位
- ロ 医学研究倫理学（原則として1年次に履修） 1 科目 2 単位
- ハ 医療人間科学（以下の科目から選択） 1 科目 2 単位以上
 - 医療倫理学 国際医療環境学
 - 医事法学 臨床心理学概論
 - 医療福祉学 医療カウンセリング学
 - 医療管理学 心理評価・解析学
 - 国際保健学 ヘルスケアビジネス

3) 特別講義 [選択科目] 2 単位

4) 演習 4 単位

5) 特別研究 10 単位

ただし、医学物理士養成コース、臨床心理学コースにあっては、次の組み合わせにより履修するものとする。

〔医学物理士養成コース〕 34 単位以上

1) 専門科目

イ 必修科目 5 科目 9 単位

放射線医学物理学
放射線医学物理学特論
放射線臨床実習（がん治療）
量子原子核物理学
計算物理数学

ロ 主科目及び副科目 2 科目 3 単位以上

ただし、次の科目の中から 2 科目 3 単位以上 を選択必修とする。
放射線腫瘍学 先端放射線治療技術、放射線臨床実習（がん診断）、
人体解剖学（理工系学部出身者のみ）

2) 共通教育科目（その他の分野）

イ 臨床医科学分野（ただし、出身分野及び専攻分野によって必修を指定しないこともある。）

内科系医科学汎論又は外科系医科学汎論 1 科目 4 単位

ロ 医学研究倫理学 1 科目 2 単位

ハ 医療人間科学（以下の科目から選択） 1 科目 2 単位以上

医療倫理学 国際医療環境学
医事法学 臨床心理学概論
医療福祉学 医療カウンセリング学
医療管理学 心理評価・解析学
国際保健学 ヘルスケアビジネス

3) 特別講義〔選択科目〕 2 単位

4) 演習 4 単位

5) 特別研究 10 単位

〔臨床心理学コース〕 53 単位以上

1) 専門科目

主科目及び副科目(主科目以外の授業科目)

ただし、次の必修科目から 11 科目 20 単位、選択必修科目各群からそれぞれ 2 単位以上、計 10 単位以上、合計 30 単位以上を履修するものとする。

①必修科目 11 科目 20 単位

臨床心理学特論Ⅰ、臨床心理学特論Ⅱ、臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）、臨床心理面接特論Ⅱ、臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）、臨床心理査定演習Ⅱ、臨床心理基礎実習Ⅰ、臨床心理基礎実習Ⅱ、産業精神保健学（産業・労働分野に関する理論と支援の展開）、教育分野に関する理論と支援の展開、心の健康教育に関する理論と実践

- ②選択必修科目A群 1科目2単位以上
心理学研究法、心理評価・解析学※1、心理統計学
- ③選択必修科目B群 1科目2単位以上
人格心理学、発達精神医学※2
- ④選択必修科目C群 1科目2単位以上
家族心理学（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）、
犯罪・矯正心理学（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）
- ⑤選択必修科目D群 1科目2単位以上
臨床精神医学（保健医療分野に関する理論と支援の展開）、医療心理学※2、
障害者心理学（福祉分野に関する理論と支援の展開）
- ⑥選択必修科目E群 1科目2単位以上
投影法（ロールシャッハテスト中心）、心理療法Ⅰ（精神分析的な心理療法）、
心理療法Ⅱ（来談者中心療法・学校教育相談）

2) 共通教育科目（その他の分野）

- イ 医学研究倫理学（原則として1年次に履修） 1科目2単位
- ロ 特別講義 2単位（選択科目）

3) 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習）、臨床心理実習Ⅱ 2科目11単位

4) 特別研究 10単位

※1：専攻分野が（その他の分野）医療人間科学の授業科目

※2：専攻分野が医療人間科学の授業科目

※3：（その他の分野）医療人間科学、臨床医科学の授業科目は自由科目とする

【博士課程】32単位以上

1) 専門科目

- イ 主科目（指導教授が担当する科目） 1科目2単位
- ロ 副科目（主科目以外の科目） 1科目2単位以上

2) 共通教育科目

- イ 医学研究倫理学（原則として1年次に履修） 1科目2単位
- ロ 医療人間科学（以下の科目から選択） 1科目2単位以上

医療倫理学	国際医療環境学
医事法学	臨床心理学概論
医療福祉学	医療カウンセリング学
医療管理学	心理評価・解析学
国際保健学	医療・医学教育学
ヘルスケアビジネス	

- 3) 特別講義 2単位又は4単位
- 4) 演習（臨床医科学群以外の学群） 6単位
- 5) 実習（臨床医科学群のみ） 8単位
- 6) 特別研究 12単位

ただし、2) 共通教育科目については、修士課程時に履修した科目を再度履修する事は出来ない。

がん個別化医療専門医養成コース【2018～2022年度入学者】※2024年度以降募集停止

がん個別化医療専門医養成コースにあつては、次の組み合わせにより履修するものとする。

1) 専門科目

- イ 基礎腫瘍学、臨床腫瘍学（主科目） 2科目 4単位
 - ロ 主科目以外の授業科目（副科目） 1科目 2単位以上
- ただし、臨床遺伝医学を必修とする。

2) 共通教育科目

- イ 医学研究倫理学 1科目 2単位（原則として1年次に履修）
 - ロ 医療人間科学分野から 1科目 2単位以上
 - ハ 特別講義 2単位又は4単位
- 3) 演習（臨床医科学分野を除く） 6単位
- 4) 実習（臨床医科学分野のみ） 8単位
- 5) 特別研究 1 2単位

5. 単位の認定

授業科目を履修し当該授業科目の試験に合格した者には、研究科の定めるところにより所定の単位を与える。

6. 試験及び成績の評価

履修した授業科目の試験は所定の期間内に行う。ただし、平常の成績をもって試験の成績に代えることがある。

試験の成績は優・良・可・不可の4種をもって表し、優・良・可を合格とし、不可を不合格とする。

7. 修了要件

【修士課程】2年以上在学し、32単位以上（医学物理士養成コースは34単位以上、臨床心理学コースは53単位以上）を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、研究科の行う修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

【博士課程】4年以上在学し、32単位以上※を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、研究科の行う博士論文の審査及び最終試験に合格すること。

8. 最終試験

最終試験は、所定の単位を修得し、かつ学位論文の審査に合格した者について行う。最終試験に関し、必要な事項は別に定める。

9. 学位論文の審査等

学位論文の審査その他学位に関する必要な事項は、別に定める北里大学学位規程による。

※学位申請には、申請前年度までに、「医学研究倫理学」の単位を取得しておく必要があります。